

# 地域人



vol. 21

## 「子どもたちの成長を見守る体操教室」

旭なごみ体操クラブ 前田 仁美  
(まえだ ひとみ)

### 活動のきっかけ

平成14年、旧旭町木田地区に1ターン後、平成19年2月、浜田市旭町木田地区で親子活動を行う「和会」(なごみかい)を地区の保護者の方と結成しました。当時の「和会」は、旧木田小学校の児童約20名が所属しており、雪合戦やキャンプ、野菜作りなど様々な親子活動を行ってきました。

浜田市は旧浜田市時代から体操競技に力をいれており、夫が体操元日本代表選手だったことや、私自身も学生時代から体操をしていたことから、活動の一環として体操教室を始めることにしました。当時は経験のない子どもばかりでスタートしましたが、練習を重ね次第に大会に出場できるレベルにまで成長していきました。設立して数年後からは、徐々に木田地区以外から申し込みが増え、平成26年5月に練習会場を旧浜田高校今市分校体育館に移し「旭なごみ体操クラブ」に名前を変更しました。今では旧旭町エリアだけでなく、市内外からも参加があります。

### 活動内容

クラブには現在、幼児コース21名、基礎コース53名、選手コース16名、計90名が所属しています。普段は夫婦で指導していますが、曜日によっては体育協会の先生にも指導に来ていただいています。私たち夫婦も仕事の傍ら体操指導を行っており、思うように時間が取れませんが、コースを分担して指導しています。

日々の練習により、県大会上位成績の選手が出場できる中国ブロック大会への出場に、昨年は1名でしたが、今年は7名が出場し、うち5名がクラブ設立初となる全国大会の切符を勝ち取りました。また、中学生は現在3名所属しており、2年後に浜田市で行われる全国中学校体操大会に向けて練習に励んでいます。

### やりがい、心がけていること

子どもたちが大会に出場し、堂々と演技を行い結果を残せた時は、これまでの努力が報われとてもうれしい気持ちになります。また練習で、日々上達していく様子や

率先して準備や片付けをする姿を見ると子ども達の成長を実感します。

技術指導以外で心がけていることは①「あいさつや返事ができるようになる」②「準備や片付けを積極的に行う」③「自主的に練習する」です。子どもたちが大人になった時「体操をやって良かった」「体操を通して何事にも頑張れるようになった」「あの時に教えてもらったことが役に立った」など感じてくれると良いなと思っています。

### 地域の方とのエピソード

昨年12月4日に行われた公民館主催の「あさひみんなの発表会」で演技を披露しました。普段、地域の方に見ていただく機会が少ないため、この発表会で子どもたちが元気に体操している姿を披露でき嬉しく思います。地域の方からは「子どもたちから元気をもらった」と大変喜んでいただきました。

### さいごに

子どもたちがより良い環境で体操を行えるよう、地域や保護者の皆さんから多大なご協力やご支援をいただいています。この事に感謝しながら、体操を通して少しでも地域に貢献できればと思っています。

またこの活動を通して、子どもたちにも自信と誇りを持ってそれぞれの夢に向かって歩んでほしいです。

